

# 快適な住・建築環境の構築と 国産木材利用の可能性について

近年、住み方、働き方の変容により、住・建築環境に求められる快適性・安全性も多様化しています。今後も住宅やオフィスの在り方が新たに模索され、建築環境に求められるテーマは増えていくものと考えられます。今回は、建築環境分野におけるいくつかの研究事例と、性能評価方法のご紹介をします。また、住・建築環境の構築における国産木材利用の可能性を検討していますので、それらについてもお話ししたいと思います。



島根大学 総合理工学部 建築デザイン学科

情報提供 **清水 貴史** 准教授

研究のPR  
ポイント！

- ✓ 建築環境における付加価値の創出
- ✓ インテリアで利用できる木質建材の開発
- ✓ 建築環境分野における性能評価方法

日時 2020年**12月10日**（木）13:30-15:30

会場 Zoomによる**オンライン**開催

対象 企業、自治体、研究機関、学生、支援機関  
（先着100名様まで参加可能）

お申込 下記webフォームにてお申込み下さい。

<https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/lab20201210>

恐れ入りますが12月4日（金）までにお申込み下さい。

お問合せ：島根大学地域未来協創本部 Tel:0852-60-2290

